

平成25年度

事業報告書



ふれあいネットワーク

平成26年4月

社会福祉法人

江津市社会福祉協議会

目 次

I. 概 要	1 頁
II. 事業実施報告	2～20 頁
1. 地域福祉を担う人づくり	
(1) 福祉教育の推進と地域福祉の意識づくり	
①福祉教育実施校助成事業（共同募金助成事業）	2 頁
②新ふるさと福祉学習推進事業	2 頁
③あいサポート運動の推進	3 頁
④江津市総合社会福祉大会の開催（共同募金助成事業）	3 頁
⑤福祉ふれあいチャリティーバザーの開催	3 頁
⑥児童福祉月間PR用ポスター掲示事業（共同募金助成事業）	4 頁
(2) ボランティアなど市民活動の育成、支援	
①ボランティアセンター事業	4 頁
②障がい者支援ボランティア養成事業	5 頁
③民間助成事業の利用支援（しまねいきいきファンド事業の指導助言）	5 頁
2. 地域福祉を展開する地域づくり	
(1) 地域福祉活動の体制づくり	
①民間助成事業の利用支援（しまねいきいきファンド事業の指導助言）【再掲】	6 頁
②社協地区支会との連携強化と活動の活性化[地区支会活動助成(共同募金助成事業)]	6 頁
③市内各地区敬老の日のつどい事業（共同募金助成事業）	6 頁
④しまね流自治会区福祉活動の推進	6 頁
⑤高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	7 頁
⑥子育てサロン事業、子育てサロン広報活動事業（共同募金助成事業）	7 頁
(2) 安心・安全を支える地域のネットワークづくり	
①災害ボランティアセンター活動	8 頁
②災害ボランティアコーディネーターの育成・養成	9 頁
③高齢者の生きがいと健康づくり推進事業【再掲】	9 頁
3. 地域福祉を支える体制づくり	
(1) サービスの提供体制づくり	
①放課後児童クラブ事業	9 頁
②子育てサロン事業、子育てサロン広報活動事業（共同募金助成事業）【再掲】	9 頁
③子どもの遊び場設置管理事業	9 頁
④福祉バンク事業（福祉用具貸出事業）	10 頁
⑤高齢者の生きがいと健康づくり推進事業【再掲】	10 頁
⑥生活支援まごころフレッシュサービス事業	10 頁

⑦地域住民グループ支援事業	10頁
⑧江津和光園大学ふれあい教室の開催（共同募金助成事業）	11頁
⑨歳末声かけボランティア事業（共同募金助成事業）	11頁
⑩骨髓バンク基金事業	11頁
⑪福祉バス運行事業（社会福祉活動基金事業）	12頁
⑫生活福祉資金貸付事業	12頁
⑬民生基金貸付事業	13頁
(2) 相談体制の充実	
①ふれあい福祉センター総合相談事業	13頁
(3) 情報提供体制の充実	
①広報紙の発行およびホームページの更新	14頁
②障がい者支援ボランティア養成事業【再掲】	14頁
(4) 権利擁護の推進	
①日常生活自立支援事業	14頁
②法人後見受任事業	15頁
(5) 地域における就労支援	
①民間助成事業の利用支援（しまねいきいきファンド事業の指導助言）【再掲】	15頁
(6) 地域福祉に関する基盤整備	
①社協地区支会との連携強化と活動の活性化[地区支会活動助成(共同募金助成事業)]【再掲】	15頁
②民間助成事業の利用支援（しまねいきいきファンド事業の指導助言）【再掲】	15頁
③社会福祉活動基金事業（福祉団体助成）	16頁
④社会福祉センター建設についての検討	16頁
⑤本市社協の体制づくり（組織運営体制の見直し・再編）	17頁
⑥法人運営事業	17頁
⑦研修会等への参加	18頁
(7) 団体事務の受託	
①江津市民生児童委員協議会（団体事務の受託）	19頁
②江津市老人クラブ連合会（団体事務の受託）	19頁
③江津市共同募金委員会（団体事務の受託）	20頁
④日本赤十字社島根県支部江津市地区（団体事務の受託）	20頁

平成25年度事業報告

【1】概 要

私たちの地域は、少子高齢化が急速に進む今日、核家族化や一人暮らし世帯の増加により、地域のつながりの希薄化など市民を取り巻く環境は大きく変化するなかで、社会的孤立や生活困窮の問題、虐待、悪質商法などの権利侵害の問題等による生活課題が多様化、深刻化しています。

本協議会では、平成24年度に策定した第2次江津市地域福祉活動計画に定めた目標の実現に向けて、社協支会をはじめとする各種福祉団体等との連携、協働により諸事業を実施し、概ねその目標を達成しましたが、十分な成果が得られなかった事業も一部あり、次年度以降の課題となりました。

今年度重点的に取り組んだ事項は次のとおりです。

「福祉教育の推進と地域福祉の意識づくり」については、『新ふるさと福祉学習推進事業』を川戸公民館や福祉関係者と一緒に取り組み、サロンかわど“こしかけ”開設などの支援を通じ、地域福祉を担う人づくりや福祉学習推進により地域福祉の向上を図りました。

「ボランティアの育成・支援」については、福祉のまちづくり推進にボランティアの役割は重要であるため、手話奉仕員養成講座の定期開催により、手話奉仕員を養成して、手話を必要とする方への情報提供等の支援に取り組みました。

「権利擁護の推進」については、判断能力が不十分な方の福祉サービス利用援助、日常的金銭管理等を行う『日常生活自立支援事業』を本協議会が主体的に実施し、親族等からの金銭虐待防止、公共料金等の支払い遅延防止、無駄遣い抑制など、利用者が安定した生活を送れるように支援してまいりました。

「本協議会の内部体制づくり」については、地域福祉事業を効果的に推進するために『老人給食サービス事業』を本協議会の運営から地域の実情に応じた各地区社協支会に運営を転換することにより、老人給食運営委員会を廃止するなど内部委員会の整理を行うとともに事務局体制の見直しを行いました。

終わりに、昨年8月末の本市豪雨災害時には、本協議会の中に「江津市災害ボランティアセンター」を設置して、被災者への生活復興支援活動に取り組みました。高齢化の進行により地域力の低下が心配されるなかで、この活動を通じて市民の皆様へ、社会福祉協議会の活動の一端を知っていただく機会にもなりました。

具体的事業について以下のとおり報告いたします。

1. 地域福祉を担う人づくり

(1) 福祉教育の推進と地域福祉の意識づくり

事業名	①福祉教育実施校助成事業（共同募金助成事業）
事業内容	<p>○社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、福祉教育・学習の機会を提供し、体験や交流活動を通して福祉の心を育てることを目的とした下記の事業を実施する市内の小中学校及び養護学校に対し助成金を交付する。</p> <p>(1) 基本事業</p> <p>ア. 福祉読本による学習、福祉講話、映画会 イ. 手話、点字、アイマスク、車椅子体験等の福祉体験教室、ハンディキャップ体験の実施</p> <p>(2) 選択事業</p> <p>ア. 社会福祉施設への訪問、交流活動 イ. 高齢者等とのふれあい郵便 ウ. 学校行事への高齢者、障がい者等の招待 エ. 清掃、美化運動 オ. 敬老会等地域での福祉事業への参加 カ. ボランティア活動への参加 キ. 福祉図書等の整備</p> <p>○各学校の児童数、生徒数に応じて、一校あたり 40,000 円から 60,000 円の範囲で交付。</p>
対象者	市内の小中学校、江津清和養護学校（13校）の児童生徒会を対象
成果等	市内の小中学校及び中学校の児童、生徒を対象に社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに福祉教育学習の機会を提供し、体験や、交流活動を通して、福祉の心を育てることを支援した。
備考	

事業名	②新ふるさと福祉学習推進事業
事業内容	ふるさとの生活課題に気づき、学び、考え、行動し、発展させ、また、地域福祉を担う人づくり等、地域ぐるみの福祉学習を推進するために、新たに学校、社協、地域がつながった福祉学習プログラムを構築する事業をモデル実践し、地域の福祉力の向上を図る。
対象者	江津市川戸地区（事業実践者：川戸公民館）
成果等	<p>地域主体による生活・福祉課題に密着した福祉活動のプログラムを関係機関、団体と協働で開発し、次の内容を実践した。</p> <p>○川戸公民館が展開したプログラム実践内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども神楽 11/23 川戸公民館体育館 参加者約 100 名 ・小学生とのふれあい活動 1/13 川戸公民館体育館 参加者約 40 名 ・サロンかわど “こしかけ” 開設（平成 25 年 4 月 15 日開設） 毎月 2 回（第 2、第 4 木曜日 9：00～15：00）JR 川戸駅舎内を会場に開催 ※平成 25 年度来場者数 約 500 名
備考	島根県社会福祉協議会からのモデル事業（平成 24 年度、25 年度の 2 カ年間）として実施した

事業名	③あいサポート運動の推進
事業内容	住民だれもが、多様な障がいの特性、障がいのある方が困っていること、障がいのある人への必要な配慮などを理解し、ちょっとした手助けや配慮を実践することにより、障がいのある方が暮らしやすい地域社会（共生社会）の実現を目指す。
対象者	江津市民全般
成果等	障がいの特性や必要な配慮などを理解して障がいのある方々を手助けする「あいサポーター」の研修を実施した。 ○あいサポーター研修（本会のメッセンジャーによる研修）実施回数：1回 ・ 8月20日 島根県立江津清和養護学校 修了者19名 ○あいサポーター研修（市内他機関等のメッセンジャーによる研修）実施回数：3回 ・ 4月8日 西部島根医療福祉センター 修了者21名 ・ 7月27日 西部島根医療福祉センター 修了者35名 ・ 3月3日 社会福祉法人いわみ福祉会ミレ青山 修了者40名 ○平成25年度あいサポーター研修修了者115名
備考	

事業名	④江津市総合社会福祉大会の開催（共同募金助成事業）
事業内容	○社会福祉関係者や一般住民が一堂に会する大会を開催し、多年にわたり社会福祉に貢献された方々を表彰するとともに、実践発表等を通じて、より一層の福祉意識の醸成を図る。 ○江津市総合社会福祉大会運営委員会の開催（大会内容等の検討） ○江津市総合社会福祉大会表彰審査委員会の開催（被表彰者候補者の審査）
対象者	江津市社会福祉関係者並びに住民全般
成果等	○次のとおり開催し、地域福祉の意識向上を図り、「福祉のまちづくり」を推進した。 (1)開催日 平成25年11月7日 (2)大会参加者 約450名 (3)平成25年度表彰状授与者19名、3団体、感謝状授与4名 (4)地域福祉活動実践発表、少年の主張江津市大会出場者の意見発表を聞き、福祉意識の醸成を図った。 ア. 福祉実践発表 はらぺこファーム、川戸公民館、江津市災害ボランティアセンターの舞台裏 イ. 少年の主張意見発表市内4中学校代表 4名
備考	

事業名	⑤福祉ふれあいチャリティーバザーの開催										
事業内容	○市民の皆様にご覧いただいた品物を販売し、その収益金により市内の福祉事業の推進を図ることを目的として開催。（収益金は共同募金として取り扱う） ○福祉ふれあいチャリティーバザー運営委員会の開催（運営方法等について検討）										
対象者	市民（市民以外も含む）										
成果等	平成25年度実績 <table border="1"> <tr> <td>開催日時</td> <td>平成25年12月8日（日）9：30～14：00</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>江津市総合市民センター</td> </tr> <tr> <td>抛出点数</td> <td>5,677点（前年度比209点増）</td> </tr> <tr> <td>収益</td> <td>631,597円（前年度比98,801円減） 内訳 純益金563,597円、寄付金68,000円</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>435名（前年度比251名減）※乳幼児の数は含まない</td> </tr> </table>	開催日時	平成25年12月8日（日）9：30～14：00	会場	江津市総合市民センター	抛出点数	5,677点（前年度比209点増）	収益	631,597円（前年度比98,801円減） 内訳 純益金563,597円、寄付金68,000円	来場者数	435名（前年度比251名減）※乳幼児の数は含まない
開催日時	平成25年12月8日（日）9：30～14：00										
会場	江津市総合市民センター										
抛出点数	5,677点（前年度比209点増）										
収益	631,597円（前年度比98,801円減） 内訳 純益金563,597円、寄付金68,000円										
来場者数	435名（前年度比251名減）※乳幼児の数は含まない										
備考	余芸大会の開催日が別の日になったことが、来場者・収益の減少の大きな要因となったと思われる										

事業名	⑥児童福祉月間PR用ポスター掲示事業（共同募金助成事業）
事業内容	児童福祉月間にあわせ、ポスターを購入し、「子どもの権利の尊重」等、児童福祉についてPRする。
対象者	江津市内住民全般
成果等	5月に公民館や公共施設25か所にポスターを掲示し、児童福祉についてPR。
備考	

1. 地域福祉を担う人づくり

(2) ボランティアなど市民活動の育成、支援

事業名	①ボランティアセンター事業																																						
事業内容	<p>ボランティアを求めている個人や施設・団体とボランティア活動を希望する人やグループを結びつける等、ボランティア活動を推進する機関であり、概ね以下の活動を行う。</p> <p>(1) ボランティア相談（登録、斡旋、連絡調整）</p> <p>(2) 情報提供（ボランティア情報紙の発行）</p> <p>(3) 各種出前講座（講習会）開催、指導（車椅子、アイマスク、高齢者の日常動作の疑似体験指導等）</p> <p>(4) 障がい者支援ボランティアの養成・育成【1-(2)-②参照】</p> <p>(5) ボランティア研修会・講演会の開催</p> <p>(6) 活動基盤充実（ボランティア保険加入促進）</p> <p>(7) 生活支援まごころフレッシュサービス事業【3-(1)-⑥参照】</p> <p>(8) 歳末声かけボランティア事業【3-(1)-⑨参照】</p> <p>(9) ボランティア団体連絡会の開催</p> <p>(10) ボランティアセンターの運営評価（ボランティアセンターの運営委員会の開催）</p>																																						
対象者	一般市民並びに児童、生徒、学生																																						
成果等	<p>○登録者</p> <table border="1"> <tr> <td>個人</td> <td>23名</td> <td>(前年度比±0名)</td> </tr> <tr> <td>団体</td> <td>64団体</td> <td>(前年度比3団体増)</td> </tr> <tr> <td>団体構成員</td> <td>1,437名</td> <td>(前年度比84名減)</td> </tr> <tr> <td>年間延べ活動人数</td> <td>8,100名</td> <td>(前年度比651名減)</td> </tr> </table> <p>○ボランティア情報紙の発行 1回</p> <p>ボランティア情報紙などの情報提供を工夫し、ボランティアセンター活動をわかり易く伝えると同時に、地域住民のために頑張っているボランティア団体等の様子を示すことができた。</p> <p>○出前講座</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>期日</th> <th>対象者</th> <th>参加者</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5/8</td> <td>渡津小5年生</td> <td>18名</td> <td>高齢者疑似体験</td> </tr> <tr> <td>6/12</td> <td>川波小5年生</td> <td>24名</td> <td>高齢者疑似体験</td> </tr> <tr> <td>9/17</td> <td>江津中1年生</td> <td>78名</td> <td>車椅子体験、高齢者疑似体験</td> </tr> <tr> <td>10/3</td> <td>渡津小3年生</td> <td>20名</td> <td>視覚障がい疑似体験</td> </tr> <tr> <td>2/4</td> <td>桜江小3年生</td> <td>15名</td> <td>視覚障がい疑似体験、講義、車椅子体験</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ボランティア講演会（平成26年3月2日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 参加者 一般市民 470名 内 容 「人生山あり、谷あり、ボランティアあり」 講師：フリーアナウンサー ファイナンシャルプランナー 生島ヒロシ 氏 			個人	23名	(前年度比±0名)	団体	64団体	(前年度比3団体増)	団体構成員	1,437名	(前年度比84名減)	年間延べ活動人数	8,100名	(前年度比651名減)	期日	対象者	参加者	内 容	5/8	渡津小5年生	18名	高齢者疑似体験	6/12	川波小5年生	24名	高齢者疑似体験	9/17	江津中1年生	78名	車椅子体験、高齢者疑似体験	10/3	渡津小3年生	20名	視覚障がい疑似体験	2/4	桜江小3年生	15名	視覚障がい疑似体験、講義、車椅子体験
個人	23名	(前年度比±0名)																																					
団体	64団体	(前年度比3団体増)																																					
団体構成員	1,437名	(前年度比84名減)																																					
年間延べ活動人数	8,100名	(前年度比651名減)																																					
期日	対象者	参加者	内 容																																				
5/8	渡津小5年生	18名	高齢者疑似体験																																				
6/12	川波小5年生	24名	高齢者疑似体験																																				
9/17	江津中1年生	78名	車椅子体験、高齢者疑似体験																																				
10/3	渡津小3年生	20名	視覚障がい疑似体験																																				
2/4	桜江小3年生	15名	視覚障がい疑似体験、講義、車椅子体験																																				
備考																																							

事業名	②障がい者支援ボランティア養成事業
事業内容	○手話奉仕員の養成 一般市民より希望者を募り、ろう者が日常使っている言葉である手話を習得し、手話奉仕員として活動できることを目的として実施する。
対象者	一般市民
成果等	○手話奉仕員養成講座（基礎課程） ・開催回数 26回 ・受講者 4名（うち修了者は3名） ・延べ受講者数 80名
備考	○養成期間はH24年度からH25年度の2ヶ年 ○H24年度の入門課程と、H25年の基礎課程を受講して修了となる

事業名	③民間助成事業の利用支援（しまねいきいきファンド事業の指導助言）
事業内容	○中高年齢者グループによる健康・生きがいづくり、地域づくりに寄与する事業・活動の立ち上げ又は拡充に対し、県社協が助成することにより、活力ある地域社会づくりを促進しようとするものである。本会は募集・申請・活動の助言を行い、地域の活性化を図る。 ○事業区分は2つあり、いずれも健康づくり、生きがいづくり、地域づくりに寄与することを目指した事業 (1)生産、加工又はサービス提供を行う事業（夢ファクトリー支援事業） ・助成対象経費の4/5以内で、200万円を限度として助成する (2)社会参加活動やボランティア活動等を行う事業（地域活動支援事業） ・助成対象経費の4/5以内で、100万円を限度として助成する
対象者	○夢ファクトリー支援事業・・・中高年齢者（概ね50歳以上の者）で構成された10名以上のグループ ○地域活動支援事業・・・代表者を含む過半数が中高年齢者で構成された10名以上のグループ
成果等	H26年度実施分（H25年度申請分）として次のとおり申請した。（結果は不採択） ○買い物弱者の高齢者支援と地域見守りシステム構築【夢】申請金額400,000円 ※【夢】：夢ファクトリー事業 【地域】：地域活動支援事業
備考	過去の助成実績（H17年度以降） H17 猪肉加工販売グループ「榎木の郷」【夢】 H18「松平村塾」たすけ愛の工房【夢】 H19 いきいき都クラブ【夢】 H20 シニア波積【夢】・市山郷土研究会【地域】 H21 いきいきいろは会【夢】・虹の家【地域】 H22 浅利農園【夢】・長良がんばろう会【夢】 H23 有福温泉朝市の会【夢】 H24 鹿賀えいのう会【夢】・猪加工販売センター 榎木の郷【夢】 ※鹿賀えいのう会は事業実施が困難となったため助成金を返納した H25 長瀬農園【夢】・グリーン和井原【夢】・百笑倶楽部あすなろ【夢】・都野津親和会【地域】

2. 地域福祉を展開する地域づくり

(1) 地域福祉活動の体制づくり

事業名	①民間助成事業の利用支援（しまねいきいきファンド事業の指導助言）【再掲】
-----	--------------------------------------

事業名	②社協地区支会との連携強化と活動の活性化〔地区支会活動助成（共同募金助成事業）〕
事業内容	小地域の誰もが安心して暮らせるよう、援助を要する人たちの把握と見守り、声かけを基本とした個別援助活動、ふれあいサロン、老人給食、子育てサロンなどの集団援助活動などを支援する。社協支会の活動資金面の支援は、江津市共同募金委員会と連携して同委員会から助成金交付を行う。
対象者	社協支会長及び地域福祉に関わるボランティア団体等住民全般にわたり対象としている。
成果等	○23 地区社協活動により、地域福祉活動とネットワークの充実に貢献し、小地域の福祉の充実に大きな役割を果たしている。 ○社協地区支会に総額 4,025,000 円を助成金として交付した。
備考	

事業名	③市内各地区敬老の日のつどい事業（共同募金助成事業）
事業内容	江津市内の敬老活動を支援する事業（敬老会開催の支援）で、一地区（支会）あたり 10,000 円を支援している。
対象者	江津市内の高齢者全般
成果等	市内 23 地区の敬老会開催経費の一部に充当された。
備考	

事業名	④しまね流自治会区福祉活動の推進
事業内容	住民が自治会エリアにおいて主体的・組織的・計画的に取り組む福祉活動を支援するとともに、こうした活動を主導する地域人材の育成等を支援することにより、島根県ならではの地域資源や精神的豊かさを活かした新たな支え合いを推進することを目的として、次の事業を行う。 (1) しまね流福祉のまちづくり推進事業「自治会区福祉活動支援事業」 しまね流自治会区福祉活動など地域の生活・福祉課題解決に向けた小地域福祉活動を実践する組織・団体等に対し、市町村社協をはじめ、福祉専門職など広く地域の関係者（団体）が活動支援組織を結成し、その取り組み支援等を行う。 (2) 江津市地域福祉活動推進助成事業 自治会等が行う小地域での福祉活動推進のための活動に対して助成を行いその活動を支援する。（※同助成事業が対象とする活動の中で「しまね流自治会区福祉活動の推進」に相当する部分のみを抜粋）
対象者	(1) 市町村社協をはじめ地域の実情に応じて組織された活動支援組織 (2) 自治会等の小地域福祉活動を行う組織
成果等	(1) しまね流福祉のまちづくり推進事業「自治会区福祉活動支援事業」 ○「本町地区まちづくり推進協」（225,000 円助成）が主体となり、本町第一自治会の「ほのぼの福老会」の取り組みを本町地区全域（一部は除く）にも拡大させ、各種講習会の開催・高齢者宅への声掛け訪問・配食・活動拠点の整備などを行った。 (2) 江津市地域福祉活動推進助成事業（「しまね流自治会区福祉活動の推進」に相当する部分のみ） ○6 組織（9 自治会区）に対し 369,000 円助成し、自治会区福祉活動の推進を支援した。
備考	

事業名	⑤高齢者の生きがいと健康づくり推進事業											
事業内容	<p>○家に閉じこもりがちな高齢者に対して、定期的な訪問活動や地域住民との交流活動（ふれあいサロン）を通して、社会的孤立の解消、自立生活の助長及び要介護状態になることを予防する。</p> <p>(1) 定期的な訪問、声かけ運動 福祉ニーズの早期発見→福祉サービスの利用</p> <p>(2) ふれあいサロン 交流会・懇談会等、各支会（または各サロン）において月1～2回程度開催</p> <p>○小地域支援ネットワーク推進委員会代表者会の開催（事業のあり方等の検討）</p>											
対象者	<p>○概ね65歳以上の高齢者</p> <p>○実施者：小地域支援ネットワーク推進会（社協支会、民生委員、婦人会、健康づくり推進会、ボランティア等）</p>											
成果等	<p>○見守り活動による安心して暮らせるまちづくりの推進（生活課題の早期発見から適切な福祉サービスの利用へ）</p> <p>○住民同士が出会い、知り合うことで、多様な人間関係が生まれ、精神的・身体的に活性化（認知症予防・介護予防）</p> <p>○H25年度ふれあいサロン実績</p> <table border="1" data-bbox="319 801 1099 887"> <tr> <td>実施回数</td> <td>355回</td> <td>（前年度比</td> <td>11回増）</td> </tr> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>7,138名</td> <td>（前年度比</td> <td>265名減）</td> </tr> </table>				実施回数	355回	（前年度比	11回増）	延べ参加者数	7,138名	（前年度比	265名減）
実施回数	355回	（前年度比	11回増）									
延べ参加者数	7,138名	（前年度比	265名減）									
備考	桜江地区については、市がさくらえいきいきワーカーの協力を得て直接実施している。											

事業名	⑥子育てサロン事業、子育てサロン広報活動事業（共同募金助成事業）																							
事業内容	<p>○地域を拠点に、当事者などの地域住民が出会い、多様な活動を通じて、子育てを楽しみ、仲間づくりができる環境を整備し、もって地域の子育て支援機能の充実を図る。地区のボランティア団体や民生児童委員の皆さんのボランティア活動により推進している。</p> <p>○市社協が実施する「子育てサロン」に関する情報（サロン開催日、会場案内等）を広報する。（チラシ等の作成・配布）</p>																							
対象者	江津市内乳幼児、家族等、小学校就学前の子供とその保護者等																							
成果等	<p>○平成25年度実績</p> <table border="1" data-bbox="319 1366 1385 1534"> <thead> <tr> <th>サロン名</th> <th>開催回数（前年度比）</th> <th>大人</th> <th>こども</th> <th>合計（前年度比）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>あゆあゆ（市山）</td> <td>12回（1回増）</td> <td>32名</td> <td>37名</td> <td>69名（33名増）</td> </tr> <tr> <td>あゆあゆ（谷住郷）</td> <td>12回（1回増）</td> <td>19名</td> <td>18名</td> <td>37名（2名増）</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24回（2回増）</td> <td>51名</td> <td>55名</td> <td>106名（35名増）</td> </tr> </tbody> </table> <p>○「子育てサロン」のチラシを作成して広報した 総件数13件（毎月1回、年間1回）</p>				サロン名	開催回数（前年度比）	大人	こども	合計（前年度比）	あゆあゆ（市山）	12回（1回増）	32名	37名	69名（33名増）	あゆあゆ（谷住郷）	12回（1回増）	19名	18名	37名（2名増）	合計	24回（2回増）	51名	55名	106名（35名増）
サロン名	開催回数（前年度比）	大人	こども	合計（前年度比）																				
あゆあゆ（市山）	12回（1回増）	32名	37名	69名（33名増）																				
あゆあゆ（谷住郷）	12回（1回増）	19名	18名	37名（2名増）																				
合計	24回（2回増）	51名	55名	106名（35名増）																				
備考																								

2. 地域福祉を展開する地域づくり

(2) 安心・安全を支える地域のネットワークづくり

事業名	①災害ボランティアセンター活動																																																																																																					
事業内容	災害時において、被災者が一日も早く元の生活に戻れるよう、関係諸機関との連携のもと、ボランティアの募集・調整・派遣など必要な支援を行う。 また、平常時においては、災害時に効果的・効率的に災害ボランティア活動が行えるよう体制整備を行う																																																																																																					
対象者	被災者、ボランティア（県内・県外）、関係諸機関																																																																																																					
成果等	<p>○7月に豪雨災害にあった津和野町災害ボランティアセンターに職員1名を派遣し、センター運営業務の補助を行い災害復旧の支援を行った（派遣期間：8月15日～17日）</p> <p>○8月23日から24日にかけての豪雨により、市内に甚大な被害が発生したため、8月26日に江津市災害ボランティアセンターを設置し、本部の他にも活動拠点となるサテライトを有福温泉公民館・跡市公民館・川戸公民館に設置した。そして、9月15日に同センターを閉鎖するまでの間、多くの関係機関・団体と連携して、被災者ニーズの受付・調査、ボランティアのマッチング等を行い災害復旧の支援を行った。</p> <p>①活動実績（拠点別）※災害VC閉鎖後の9/16の本部片付け作業も含む</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">有福サテライト対応分</th> <th colspan="2">跡市サテライト対応分</th> <th colspan="2">川戸サテライト対応分</th> <th colspan="2">本部対応分</th> <th colspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>活動者</th> <th>件数</th> <th>活動者</th> <th>件数</th> <th>活動者</th> <th>件数</th> <th>活動者</th> <th>件数</th> <th>活動者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>78</td> <td>109</td> <td>420</td> <td>33</td> <td>158</td> <td>41</td> <td>258</td> <td>207</td> <td>914</td> </tr> </tbody> </table> <p>②活動実績（地区別）※災害VC閉鎖後の9/16の本部片付け作業も含む</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>件数</th> <th>活動者</th> <th>地区</th> <th>件数</th> <th>活動者</th> <th>地区</th> <th>件数</th> <th>活動者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有福</td> <td>26</td> <td>90</td> <td>都野津</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>市山</td> <td>35</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>跡市</td> <td>106</td> <td>407</td> <td>江津</td> <td>7</td> <td>23</td> <td>川戸</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>二宮</td> <td>7</td> <td>65</td> <td>川平</td> <td>12</td> <td>47</td> <td>本部</td> <td>2</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>波子</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>波積</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>敬川</td> <td>5</td> <td>71</td> <td>長谷</td> <td>3</td> <td>13</td> <td>合計</td> <td>207</td> <td>914</td> </tr> </tbody> </table> <p>※波積地区の活動は7月の大雨被害によるもの</p> <p>③主な活動資機材の提供団体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>震災がつなぐ全国ネットワーク、出雲市社協、出雲市総合ボランティアセンター</td> <td>貸与</td> </tr> <tr> <td>東京都内のライオンズクラブ、曹洞宗</td> <td>寄贈</td> </tr> </tbody> </table> <p>④送迎車両の貸し出し提供先</p> <table border="1"> <tr> <td>石田自動車、眺峰園、合飲の郷、白寿園、ミレ青山、ミレ岡見、飯南町社協、大田市社協、益田市社協</td> </tr> </table> <p>⑤県社協・市町村社協・中国ブロック社協からの職員派遣</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>島根県社協</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>市町村社協（県内）</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>中国ブロック社協（県外）</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>70</td> </tr> </tbody> </table>	有福サテライト対応分		跡市サテライト対応分		川戸サテライト対応分		本部対応分		合計		件数	活動者	件数	活動者	件数	活動者	件数	活動者	件数	活動者	24	78	109	420	33	158	41	258	207	914	地区	件数	活動者	地区	件数	活動者	地区	件数	活動者	有福	26	90	都野津	1	3	市山	35	175	跡市	106	407	江津	7	23	川戸	1	3	二宮	7	65	川平	12	47	本部	2	9	波子	1	6	波積	1	2				敬川	5	71	長谷	3	13	合計	207	914	団体名	備考	震災がつなぐ全国ネットワーク、出雲市社協、出雲市総合ボランティアセンター	貸与	東京都内のライオンズクラブ、曹洞宗	寄贈	石田自動車、眺峰園、合飲の郷、白寿園、ミレ青山、ミレ岡見、飯南町社協、大田市社協、益田市社協	区分	延べ人数	島根県社協	21	市町村社協（県内）	34	中国ブロック社協（県外）	15	合計	70
有福サテライト対応分		跡市サテライト対応分		川戸サテライト対応分		本部対応分		合計																																																																																														
件数	活動者	件数	活動者	件数	活動者	件数	活動者	件数	活動者																																																																																													
24	78	109	420	33	158	41	258	207	914																																																																																													
地区	件数	活動者	地区	件数	活動者	地区	件数	活動者																																																																																														
有福	26	90	都野津	1	3	市山	35	175																																																																																														
跡市	106	407	江津	7	23	川戸	1	3																																																																																														
二宮	7	65	川平	12	47	本部	2	9																																																																																														
波子	1	6	波積	1	2																																																																																																	
敬川	5	71	長谷	3	13	合計	207	914																																																																																														
団体名	備考																																																																																																					
震災がつなぐ全国ネットワーク、出雲市社協、出雲市総合ボランティアセンター	貸与																																																																																																					
東京都内のライオンズクラブ、曹洞宗	寄贈																																																																																																					
石田自動車、眺峰園、合飲の郷、白寿園、ミレ青山、ミレ岡見、飯南町社協、大田市社協、益田市社協																																																																																																						
区分	延べ人数																																																																																																					
島根県社協	21																																																																																																					
市町村社協（県内）	34																																																																																																					
中国ブロック社協（県外）	15																																																																																																					
合計	70																																																																																																					
備考	<p>○有福観測所 総降水量 499.5mm 1時間降水量の最大値 87mm</p> <p>○江津市災害VC閉鎖後、跡市地区で1件活動（10/12、活動者9名）</p>																																																																																																					

事業名	②災害ボランティアコーディネーターの育成・養成
事業内容	災害時にボランティアの受け入れや活動先の調整などが円滑に行われるよう、災害ボランティアコーディネーター養成研修会への参加により職員資質の向上を図る。
対象者	職員
成果等	8月26日に開催予定の研修会へ3名参加するはずであったが、8月24日に江津市・浜田市・邑南町で豪雨災害が発生したため研修会の開催が中止となった。 本協議会では、豪雨災害に対応するために江津市災害ボランティアセンターを設置し、ボランティアの受け入れや活動先の調整などを行ったため、各職員が災害ボランティアコーディネーター業務を実践しながらそのスキルを身に付けていくこととなった。
備考	

事業名	③高齢者の生きがいと健康づくり推進事業【再掲 2-(1)-⑥参照】
-----	-----------------------------------

3. 地域福祉を支える体制づくり

(1) サービスの提供体制づくり

事業名	①放課後児童クラブ事業									
事業内容	桜江町地区内において、放課後家庭で保育することが困難な家庭の児童を預かり、児童の健全育成を目標とし、市からの受託事業として実施する。その他、地域住民、他の児童クラブとの交流、指導員研修、他クラブ指導員との連絡会等への参加する。									
対象者	桜江小学校児童（1年生～3年生まで） 28名が登録									
成果等	○放課後に安全に過ごすだけでなく、学校の振替休日には、地域住民との交流を図るなど、児童の健全育成を行った。 ○指導員の質の向上（研修会への参加、他クラブ指導員との交流） ○他児童クラブとの交流会を持つことにより、友情を深めるなどクラブの質の向上に努めた。 ○平成25年度実績 <table border="1" data-bbox="316 1283 1059 1411"> <tr> <td>開設日数</td> <td>284日</td> <td>(前年度比3日減)</td> </tr> <tr> <td>平均出席者数</td> <td>19名</td> <td>(前年度比8名減)</td> </tr> <tr> <td>延べ出席者数</td> <td>5,282名</td> <td>(前年度比2,024名減)</td> </tr> </table>	開設日数	284日	(前年度比3日減)	平均出席者数	19名	(前年度比8名減)	延べ出席者数	5,282名	(前年度比2,024名減)
開設日数	284日	(前年度比3日減)								
平均出席者数	19名	(前年度比8名減)								
延べ出席者数	5,282名	(前年度比2,024名減)								
備考	実施場所は川戸生涯学習センター									

事業名	②子育てサロン事業、子育てサロン広報活動事業（共同募金助成事業）【再掲 2-(1)-⑦参照】
-----	--

事業名	③子どもの遊び場設置管理事業
事業内容	市内の跡市児童遊園地外9箇所を各地区それぞれの支会が設置しており、その管理に伴う指導助言、施設賠償責任保険への加入事務等を行う。
対象者	9箇所の児童遊園地（支会）
成果等	地区の児童の身近な遊び場として活用されており、また、そこでの事故についての賠償責任に対応している。（損害保険料）
備考	法人運営事業予算の中に組入

事業名	④福祉バンク事業（福祉用具貸出事業）
事業内容	○在宅生活の支援を目的として電動ベッド、車椅子、床ずれ予防マット等の福祉用具を損傷料を徴して貸与する。特に介護保険など制度の対象とならない方々に対し重点的に貸し出す。 ○不用となった福祉用具を寄贈していただき、再利用している。
対象者	江津市民で在宅生活をされる高齢者、障がい児者、その他福祉用具を必要とされる方
成果等	○在宅で生活をされる高齢者、障がい児者のADL（日常生活動作）向上また、介護保険制度による福祉用具利用者の需用を補完する役割を担った。 ○H25年度総貸出件数 307件（前年度比3件減）
備考	

事業名	⑤高齢者の生きがいと健康づくり推進事業【再掲 2-(1)-⑥参照】
-----	-----------------------------------

事業名	⑥生活支援まごころフレッシュサービス事業																						
事業内容	○有償ボランティア派遣事業（生活支援まごころフレッシュサービス協力会員、利用会員、賛助会員募集） ○住民同士の助けあいを基本として、日常生活支援、援助を必要とする人、子育て家族の就労支援体制を含めた負担を軽減するための会員方式の在宅福祉サービス。																						
対象者	○協力会員（江津市内在住でサービスの実務を担当する20歳以上の方） ○利用会員（江津市内に在住し、日常生活に色々なサービスを必要とする方） ○賛助会員（労力の提供は出来ないが、財源の協力のみ出来る方）																						
成果等	○平成25年度実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">会員数</td> <td>協力会員</td> <td>20名</td> <td>（前年度比11名減）</td> </tr> <tr> <td>利用会員</td> <td>313名</td> <td>（前年度比63名増）</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>1名</td> <td>（前年度±0名）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">延べ利用件数</td> <td>303件</td> <td>（前年度比63件減）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">協力会員延べ活動人数</td> <td>987名</td> <td>（前年度比157名減）</td> </tr> <tr> <td colspan="2">協力会員延べ活動時間</td> <td>2,045時間</td> <td>（前年度比602時間減）</td> </tr> </table> <p>○特に、ひとり暮らし高齢者の方が入院された折、洗濯等が出来ないため協力会員の支援で大変喜んでおられる。</p>	会員数	協力会員	20名	（前年度比11名減）	利用会員	313名	（前年度比63名増）	賛助会員	1名	（前年度±0名）	延べ利用件数		303件	（前年度比63件減）	協力会員延べ活動人数		987名	（前年度比157名減）	協力会員延べ活動時間		2,045時間	（前年度比602時間減）
会員数	協力会員		20名	（前年度比11名減）																			
	利用会員		313名	（前年度比63名増）																			
	賛助会員	1名	（前年度±0名）																				
延べ利用件数		303件	（前年度比63件減）																				
協力会員延べ活動人数		987名	（前年度比157名減）																				
協力会員延べ活動時間		2,045時間	（前年度比602時間減）																				
備考	一般的には、「有償ボランティア」と呼ばれてきたもので、現在は「住民参加型住民福祉サービス」と言われている。																						

事業名	⑦地域住民グループ支援事業
事業内容	○桜江地区において健康づくり教室、生きがいづくり教室の開催 ○ふれあいサロン活動への参加（指導・助言）
対象者	概ね65歳以上の方
成果等	○桜江地区で毎月健康づくり教室又は生きがいづくり教室を開催しており、各地区で開催することにより、高齢者の引きこもり予防や介護予防に貢献している。 ・54回実施（前年度比2回減） ・参加者 772名（前年度比128名減） ○各地区からの要請により、ふれあいサロンにおいてレクリエーション、ストレッチ等を指導し、介護予防に努めている。 桜江地区9回、旧江津市内7回 合計16回（前年度比3回増） 参加者 348名（73名増）
備考	

事業名	⑧江津和光園大学ふれあい教室の開催（共同募金助成事業）			
事業内容	○市内の高齢者を対象として、高齢者相互のふれあいと健康、社会知識、教養を高めるために、講座（教養、陶芸、時事、医療等）を開催する。 ○江津和光園大学運営審議委員会の開催（各講座の内容等について検討）			
対象者	高齢者（老人クラブ会員）等			
成果等	年間6回の講座を開催し、高齢者相互のふれあいと生涯学習に貢献			
	講座	開催日	内 容	受講者
	第1回	6/19	『島村抱月の仕事』	78名
	第2回	7/17	『陶芸実習』	45名
	第3回	10/11	『老人力とお笑い力』	160名
	第4回	11/18	『テレビの防災情報について』 『笑いで体をほぐしましょう!』	61名
	第5回	1/15	『中国の事情～中国をもっと知ろう～』 『江津市内における安全・安心対策について』	63名
	第6回	2/14	『徳川光圀の「義」について』	60名
	・延べ受講者数467名（前年度比50名増） ・修了者54名（前年度比11名増）			
備考	・修了者は4講座以上受講した人 ・第3回講座は桜江町（江津市コミュニティセンター）で開催			

事業名	⑨歳末声かけボランティア事業（共同募金助成事業）			
事業内容	江津市ボランティアセンター登録のボランティア等が、年末に市内80歳以上のひとり暮らし高齢者、夫婦共80歳以上の高齢者に品物（餅、そば等）をもって声かけ訪問をする。			
対象者	80歳以上の一人暮らし高齢者世帯並びに夫婦共80歳以上の高齢者のみの世帯			
成果等	○江津市ボランティアセンター登録会員のボランティア活動推進と対象者宅訪問により、健康確認（安否確認）に貢献した。 ○H25年度実績 (1)実施日 平成25年12月25日 (2)活動者 ボランティア・民生委員・支会長等 約110名 (3)配布先			
	80歳以上の一人暮らし高齢者世帯	735世帯	(前年度比13世帯増)	
	夫婦共80歳以上の高齢者のみの世帯	224世帯	(前年度比16世帯増)	
	合 計	959世帯	(前年度比29世帯増)	
備考				

事業名	⑩骨髄バンク基金事業			
事業内容	○血病等による骨髄移植の治療を受ける人に対して経費の軽減及び精神的援助を図るため見舞金支給を行う。（見舞金の額は一人1回限り100,000円） ○市民の目的を指定した寄付金であり、これを財源としている。 ○基金枠 1,830,000円			
対象者	重症再生不良性貧血 慢性骨髄性白血病 骨髄異型性症候群 急性白血病 先天性免疫不全症 先天性代謝異常症 その他非血縁者間骨髄移植ドナー検索基準に適応する症例 上記に該当し、骨髄移植の治療を受ける人			
成果等	平成25年度 申請0件（前年度比±0件）			
備考				

事業名	⑪福祉バス運行事業（社会福祉活動基金事業）
事業内容	福祉関係団体の諸事業（例 社協支会が行うサロン事業 市内老人クラブの研修旅行、市内保育所の遠足行事等）を推進するためにマイクロバスを運行する事業。このことにより、地域福祉事業の幅を広げ、変化に富んだ事業の推進に寄与している。
対象者	福祉関係団体（福祉バス運行事業実施要項に基づく16団体）、その他会長の承認を得た団体
成果等	○平成25年度実績 <ul style="list-style-type: none"> ・利用件数 106件（前年度比5件減） ・利用者数 延べ2,699名（前年度比89名増） ○福祉関係団体が行う福祉事業の支援 ○児童、高齢者、障がいのある人等幅広く地域福祉活動に利用され、その活性化に大いに役立てられた。
備考	H25.4.1に福祉バス運行事業実施要綱を制定、主な変更点は次のとおり <ul style="list-style-type: none"> ・燃料代は利用者負担 ・土日祝祭日の運行は月2回以内で利用可能

事業名	⑫生活福祉資金貸付事業						
事業内容	収入が少ない世帯、あるいは障がい者や高齢者のいる世帯に対し、民生委員や社会福祉協議会が協力してその相談に応じ、経済的な安定や社会参加、在宅福祉を推進する目的で運営している貸付制度。 (1)実施主体 島根県社会福祉協議会 (2)限度額 35,000円～5,800,000円 (3)償還期間 8ヶ月～20年以内（資金の種類により異なる） (4)償還関係業務 長期滞納の場合、その理由等の確認（場合によっては県社協による現地督促会の開催も調整）						
対象者	○低所得世帯…資金の貸付により自立自活できると認められる世帯であって、資金の融通を他から受けることが困難であると認められる世帯 ○障がい者世帯…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方の属する世帯 ○高齢者世帯…日常生活上療養又は介護を要する高齢者（65歳以上）の属する世帯						
成果等	○H25年度実績 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">新規貸付件数</td> <td style="width: 50%;">16件（前年度比13件増）</td> </tr> <tr> <td>新規貸付分の貸付元金</td> <td>3,031,500円（前年度比2,881,500円増）</td> </tr> <tr> <td>貸付件数（H26.3.31現在）</td> <td>80件（前年度比4件増）</td> </tr> </table> ○一時的な困窮状態からの自立支援に役立っている。 ○昨年までは、減少傾向だったが、生活保護家庭へのエアコン取り付け、国民年金保険料後納制度により、生活保護世帯への貸付が増加している。また、教育支援資金、技能習得費等、将来にわたっての貸付も増加傾向である。	新規貸付件数	16件（前年度比13件増）	新規貸付分の貸付元金	3,031,500円（前年度比2,881,500円増）	貸付件数（H26.3.31現在）	80件（前年度比4件増）
新規貸付件数	16件（前年度比13件増）						
新規貸付分の貸付元金	3,031,500円（前年度比2,881,500円増）						
貸付件数（H26.3.31現在）	80件（前年度比4件増）						
備考							

事業名	⑬民生基金貸付事業												
事業内容	○江津市内に居住する低所得者に対し、生活に緊急必要な一定の資金を一時的に貸し付け、自立生活を支援する。 ○資金の種類 生活資金生活を営むのに必要な経費、生業を営むのに必要な経費、 医療資金医療のために必要な経費、教科書代・修学旅行費に必要な経費、 家屋補修費家屋補修に必要な経費、高額療養費高額な医療費支払のために必要な経費 (1)償還期間12ヶ月以内(高額療養費は概ね3ヶ月以内) (2)利子は無利子 (3)償還関係業務：償還金の受入、滞納者への督促(場合によっては償還指導会の開催) (4)限度額30,000～300,000円												
対象者	江津市内に居住する低所得者(連帯保証人1名必要)												
成果等	○H25年度実績 <table border="1"> <tr> <td>新規貸付件数</td> <td>3件</td> <td>(前年度比3件増)</td> </tr> <tr> <td>新規貸付金額</td> <td>273,000円</td> <td>(前年度比273,000円増)</td> </tr> <tr> <td>貸付中の件数(H26.3.31現在)</td> <td>17件</td> <td>(前年度比1件増)</td> </tr> <tr> <td>償還残額(H26.3.31現在)</td> <td>1,541,000円</td> <td>(前年度比156,000円増)</td> </tr> </table> ○連帯保証人を立てられない人もおり、生活福祉資金【緊急小口資金】(連帯保証人不要)で対応するケースがあった。	新規貸付件数	3件	(前年度比3件増)	新規貸付金額	273,000円	(前年度比273,000円増)	貸付中の件数(H26.3.31現在)	17件	(前年度比1件増)	償還残額(H26.3.31現在)	1,541,000円	(前年度比156,000円増)
新規貸付件数	3件	(前年度比3件増)											
新規貸付金額	273,000円	(前年度比273,000円増)											
貸付中の件数(H26.3.31現在)	17件	(前年度比1件増)											
償還残額(H26.3.31現在)	1,541,000円	(前年度比156,000円増)											
備考													

3. 地域福祉を支える体制づくり

(2) 相談体制の充実

事業名	①ふれあい福祉センター総合相談事業																												
事業内容	○市民の様々な心配ごと相談に応じ、問題の所在を明らかにした適切な解決を図り、安心した生活と福祉の向上に寄与する。 (1)法律相談(弁護士)・・・毎月1回 法律に関することについて(相談時間:30分以内) (2)一般相談(司法書士、民生委員)・・・江津会場1回/月、桜江会場1回/2カ月 日常生活上のいろいろな心配ごと・悩みごとについて(相談時間:45分以内) (3)福祉相談(センター担当職員)・・・平日 福祉サービス・専門相談機関の紹介や、いろいろな心配ごと・悩みごとについて ○ふれあい福祉センター運営委員会(相談事業のあり方について検討)																												
対象者	一般市民(市外からも受け入れる場合がある)																												
成果等	○平成25年度実績 <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">法律相談 (12回)</td> <td>取扱件数</td> <td>79件</td> <td>(前年度比4件増)</td> </tr> <tr> <td>相談利用者数</td> <td>48名</td> <td>(前年度比3名減)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般相談 (9回)</td> <td>取扱件数</td> <td>29件</td> <td>(前年度比2件減)</td> </tr> <tr> <td>相談利用者数</td> <td>23名</td> <td>(前年度比2名増)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">福祉相談 (平日)</td> <td>取扱件数</td> <td>312件</td> <td>(前年度比179件減)</td> </tr> <tr> <td>相談利用者数</td> <td>254名</td> <td>(前年度比131名減)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>取扱件数</td> <td>420件</td> <td>(前年度比177件減)</td> </tr> <tr> <td>相談利用者数</td> <td>325名</td> <td>(前年度比132名減)</td> </tr> </table> ※一般相談は、8回分が予約なしのために中止となった	法律相談 (12回)	取扱件数	79件	(前年度比4件増)	相談利用者数	48名	(前年度比3名減)	一般相談 (9回)	取扱件数	29件	(前年度比2件減)	相談利用者数	23名	(前年度比2名増)	福祉相談 (平日)	取扱件数	312件	(前年度比179件減)	相談利用者数	254名	(前年度比131名減)	合計	取扱件数	420件	(前年度比177件減)	相談利用者数	325名	(前年度比132名減)
法律相談 (12回)	取扱件数		79件	(前年度比4件増)																									
	相談利用者数	48名	(前年度比3名減)																										
一般相談 (9回)	取扱件数	29件	(前年度比2件減)																										
	相談利用者数	23名	(前年度比2名増)																										
福祉相談 (平日)	取扱件数	312件	(前年度比179件減)																										
	相談利用者数	254名	(前年度比131名減)																										
合計	取扱件数	420件	(前年度比177件減)																										
	相談利用者数	325名	(前年度比132名減)																										
備考	福祉相談の実績が大幅に減少しているが、これは昨年度の相談記録を細かくつけていたため、実態としてはやや減少という程度。																												

3. 地域福祉を支える体制づくり

(3) 情報提供体制の充実

事業名	①広報紙の発行およびホームページの更新
事業内容	○広報紙の発行およびホームページにより、本会の業務及びサービスや福祉に関する情報を住民にわかり易く提供する。 ○視覚に障がいのある方に対しては、広報紙を点訳・音訳して提供する。 ※点訳・音訳作業は、島根県西部視聴覚障害者情報センター（いわみーる内）を通じて、それぞれ「点訳ボランティア窓の会」「声のボランティアひびきの会」に無償でご協力いただいている。
対象者	一般市民、その他関連福祉団体等
成果等	○広報紙「ごうつ社協」発行 年 4回（前年度比1回減） ○ホームページの更新 年 30回（前年度比5回減） ○江津市災害ボランティアセンター活動ブログの開設・更新 29回（8～9月）
備考	○広報紙は、豪雨災害の影響により10月発行を延期し、12月発行分との合併号として発行した。 ○豪雨災害の際には、江津市災害ボランティアセンターの活動状況やボランティア募集等について、本会ホームページと一時的に開設したブログにより情報発信を行った。

事業名	②障がい者支援ボランティア養成事業【再掲 1-(2)-②参照】
-----	---------------------------------

3. 地域福祉を支える体制づくり

(4) 権利擁護の推進

事業名	①日常生活自立支援事業												
事業内容	○判断能力が不十分な方や日常生活に不安のある方の権利を擁護することを目的として、それらの方が、地域で安心して自立した生活が送れるように、日常的なお手伝いを社会福祉協議会や生活支援員が行う。 (1)福祉サービスの利用援助 福祉サービスの利用に関する手続きや利用料を支払う手続きなど (2) 日常的金銭管理サービス 年金等の受領に必要な手続き、医療費・公共料金・日用品の代金の支払いなど (3)書類等の預かりサービス 年金証書、預金通帳、契約書、実印、銀行印等の保管 (4)利用料・・・1,000円×利用時間+交通費（※ただし、生活保護世帯は無料）												
対象者	認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等日常生活に不安があり、自己の能力で様々なサービスを適切に利用することが困難な方（療育手帳や精神障害者保健福祉手帳所持者、認知症の診断を受けている者に限らない）												
成果等	○H25年度実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>年度当初の契約者数</td> <td>15件</td> <td>(前年度比2件減)</td> </tr> <tr> <td>新規契約者数</td> <td>6件</td> <td>(前年度比2件増)</td> </tr> <tr> <td>解約者数</td> <td>0件</td> <td>(前年度比6件減)</td> </tr> <tr> <td>年度末時点の契約者数</td> <td>21件</td> <td>(前年度比6件増)</td> </tr> </table> <p>○適切な福祉サービスの利用、親族等からの金銭虐待の防止、公共料金等の支払い遅延の防止、無駄遣いの抑制など、利用者の権利擁護に寄与した。</p>	年度当初の契約者数	15件	(前年度比2件減)	新規契約者数	6件	(前年度比2件増)	解約者数	0件	(前年度比6件減)	年度末時点の契約者数	21件	(前年度比6件増)
年度当初の契約者数	15件	(前年度比2件減)											
新規契約者数	6件	(前年度比2件増)											
解約者数	0件	(前年度比6件減)											
年度末時点の契約者数	21件	(前年度比6件増)											
備考	○H26. 3. 31 現在の生活支援員数 20名												

事業名	②法人後見受任事業														
事業内容	認知症高齢者、知的障がい者及び精神障がい者等意思決定が困難な者の判断力を補うため、本会が成年後見人、保佐人、補助人となることにより、被成年後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行い、その権利を擁護することを推進する事業である。今後、日常生活自立支援事業利用者等においては、更なる判断能力等の低下により成年後見人等が必要な場合が増えてくることが考えられるが、成年後見人等の確保が困難なケースへの対応が十分に出来ていないのが現状である。そこで、地域で暮らす方々の権利を擁護していく上でのセーフティネットとして本会が受任するものである。														
対象者	江津市内に在住し、他に適切な後見人等が得られない者とするほか次の各号のいずれかの要件を満たす者 ①日常生活自立支援事業の利用者であって、その事業では対応が困難であると判断される事項に対応する必要性が生じた場合 ②市長が法定後見（後見・保佐・補助）の開始の審判を申し立てた場合 ③その他、特別の事由により必要があると本会会長が認める者														
成果等	○平成25年度実績 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>年度当初の受任者数</td> <td>4件</td> <td>(前年度比1件増)</td> </tr> <tr> <td>新規受任者数</td> <td>0件</td> <td>(前年度比1件減)</td> </tr> <tr> <td>受任終了者数</td> <td>1件</td> <td>(前年度比1件増) 死去による</td> </tr> <tr> <td>年度末時点の受任者数</td> <td>3件</td> <td>(前年度比1件減) 後見2件、保佐1件</td> </tr> </table> ○被後見人等の金銭管理・身上監護を行い、その人らしい生活ができるよう支援した。			年度当初の受任者数	4件	(前年度比1件増)	新規受任者数	0件	(前年度比1件減)	受任終了者数	1件	(前年度比1件増) 死去による	年度末時点の受任者数	3件	(前年度比1件減) 後見2件、保佐1件
年度当初の受任者数	4件	(前年度比1件増)													
新規受任者数	0件	(前年度比1件減)													
受任終了者数	1件	(前年度比1件増) 死去による													
年度末時点の受任者数	3件	(前年度比1件減) 後見2件、保佐1件													
備考	平成19年7月1日から実施														

3. 地域福祉を支える体制づくり

(5) 地域における就労支援

事業名	①民間助成事業の利用支援（しまねいきいきファンド事業の指導助言）【再掲 1-(2)-③参照】
-----	--

3. 地域福祉を支える体制づくり

(6) 地域福祉に関する基盤整備

事業名	①社協地区支会との連携強化と活動の活性化〔地区支会活動助成（共同募金助成事業）〕【再掲 2-(1)-③参照】
-----	--

事業名	②民間助成事業の利用支援（しまねいきいきファンド事業の指導助言）【再掲 1-(2)-③参照】
-----	--

事業名	③社会福祉活動基金事業（福祉団体助成）	
事業内容	地域福祉団体の活動が円満に進み、地域福祉の充実が図られるよう、香典返しを原資とした基金から毎年関係団体に助成している。なお、この交付団体の選定にあたっては、「社会福祉活動基金委員会」の議を経て交付する。	
対象者	市内の福祉関係団体	
成果等	○H25年度助成実績【11団体、総額4,770,000円】	
	① 江津市社会福祉協議会	4,000,000円
	② 江津市民生児童委員協議会	300,000円
	③ 江津市老人クラブ連合会	100,000円
	④ 江津市連合婦人会	90,000円
	⑤ 江津市母子会連合会	30,000円
	⑥ ふれあい農業体験塾	50,000円
	⑦ 浜田地区保護司会江津分区	90,000円
	⑧ 江津市更生保護女性会	20,000円
	⑨ 江津市ボランティアバンク	50,000円
	⑩ 江津東地区民生児童委員協議会波積支部	10,000円
	⑪ 親子いこいのひろば	30,000円
備考		

事業名	④社会福祉センター建設についての検討	
事業内容	江津駅前地区再生整備にかかる「公共公益施設」への社協事務所の移転問題について、平成25年11月江津市から「公募型プロポーザル」という形での提案を受けた。将来の江津市社会福祉協議会の発展を期する観点から諸般の検討を行う。	
対象者	社協役員、関係団体長等	
成果等	<p>○社会福祉センター計画検討の経緯（H24～H25年度）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H24. 5. 24 江津市都市計画課から平面図面の提示 ・「社会福祉センター検討委員会」を設置し、通算4回の会議を開催 ◎移転入居を前提に要望書を提出することとした。 ・H24. 8. 10 江津市長へ要望書の提出 ・H24. 8. 30 江津市長から回答書 ・H24. 9. 25 理事・評議員へ「入居に向けて検討に入る」旨を文書で発送 <p>江津市では中心市街地活性化基本計画策定委員会（H25. 5. 24） 中心市街地活性化基本計画（素案）が策定される</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H25. 11～12 「江津駅前市民交流施設実施設計委託に係る公募型提案書」が提示され、社協3役への情報提供、社協関係団体長会議を開催 ・H25. 12. 24 江津市長あて文書を提出 具体的な要望聞き取り（施設機能・配置等）等がないままの（案）の提示に疑義を伝える ・H26. 1. 7 江津市副市長と関係各課員と協議（社協3役と関係団体長） ・H26. 1. 22 社協3役会で会長の意向（下記2点）を踏まえ、理事会・評議員会で説明することとする。 <ul style="list-style-type: none"> ・入居にあたっての諸条件は、一応クリアできたこと ・将来の社協業務（生活困窮者自立支援法、介護予防事業）等への対応を見通して、入居移転を進めていくこととする。 ・H26. 1 理事会（H26. 1. 27）、評議員会（H26. 1. 29） 経過を説明し、3月の理事会で同意を得て、評議員会で議決することとする。 また、それまでに支会長への説明・意見交換の場を設けることとした。 ・H26. 2. 17 支会長会議 江津市都市計画課より駅前地区拠点施設等基本計画案の説明を受け、意見交換 ・H26. 3 移転について、理事会（H26. 3. 13）で同意、評議員会（H26. 3. 17）で議決 	

事業名	⑤本市社協の体制づくり（組織運営体制の見直し・再編）
事業内容	地域福祉を担う「人づくり」「地域づくり」「体制づくり」を効果的に推進するため、本協議会内部の部会、委員会の整理など内部体制、組織運営体制の見直しを行う。
対象者	委員会関係者（社協支会長）、本協議会（事務局）
成果等	<p>老人給食サービス事業廃止に伴い、老人給食運営委員会を廃止。</p> <p>※廃止した主な理由</p> <p>(1)給食の形態は「会食」を主としていたため、「配食」が制限されていた。このことは、対象者が会場に出掛けにくい山間地域などで大きな問題となっていた。</p> <p>(2)毎月（実施月）計画書及び報告書の作成、提出などが事務煩雑になっていた。</p> <p>(3)本協議会の事業で実施すれば、対象者年齢など、規則が統一されるため、各地域の実情にあわなかった。</p> <p>※成果</p> <p>(1)対象者年齢、会食、配食などの内容や規則を、各社協支会が独自に設定して実施することが可能となった。</p> <p>(2)計画書、報告書の提出が、原則年一回（共同募金委員会へ提出）のため、事務量が各社協支会、本協議会共に軽減された。</p>
備考	

事業名	⑥法人運営事業
事業内容	社会福祉協議会は、地域の福祉課題の解決に取り組み、誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを目指し、絶えず、その方法について協議し、それを踏まえて活動するため、地域のあらゆる各種住民団体や公私の社会福祉事業関係者等をもって組織されている。このため、これらの福祉関係者のための円滑な活動を支援するためのその会議等の旅費、交通費、また職員自ら地域福祉に従事するための人件費、事務所の諸経費等がこれの主なもの、法人の管理に必要とする事業の経費である。
対象者	一般市民、江津市民生児童委員協議会、江津市老人クラブ連合会、日赤島根県支部江津市地区、島根県共同募金会江津市共同募金委員会、その他関連福祉団体
成果等	<p>○主な収入財源の内訳</p> <p>会費収入 8,843,850 円（前年度 8,834,600 円 前年度比 1.0%増）</p> <p>会員世帯数 8,844 世帯</p> <p>社協広報紙配布世帯に対する会員割合 8,844 世帯 / 10,215 世帯 = 86.57%</p> <p>江津市補助金 27,835,688 円（人件費 7 名分、子供の遊び場事業費等）</p> <p>寄付金 5,407,847 円（香典返し寄付金等）</p> <p>○主な事業</p> <p>(1)各種会議（正副会長会 2 回、理事会 3 回、評議員会 3 回、監査会 1 回）</p> <p>(2)各種委員会 17 回</p> <p>(3)社協広報紙発行費（4 回）、福祉バス運行費の一部、事務局維持費</p> <p>(4)江津市社会福祉協議会業務（決算額 44,300,312 円）</p> <p>(5)事務局受託団体の事業を支援</p> <p>①江津市民生児童委員協議会支援業務（決算額 5,180,135 円）</p> <p>②江津市老人クラブ連合会支援業務（決算額 2,197,290 円）</p> <p>③江津市共同募金委員会業務全般（決算額 10,089,795 円）</p> <p>④日赤島根県支部江津市地区業務全般（決算額 6,713,093 円）</p> <p>(6)その他関連福祉団体等の円滑な福祉活動の支援</p>
備考	

事業名	⑦研修会等への参加																																																																								
事業内容	各種研修会等へ積極的に参加し、役職員の資質向上を図る。																																																																								
対象者	社協役職員																																																																								
成果等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>研修会名称【出席者】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5. 15～16</td> <td>福祉職員生涯研修（新任職員研修課程）前期課程【川上主事補】</td> </tr> <tr> <td>5. 20</td> <td>老人福祉施設の機能を活かした中山間地域等における高齢者の生活支援モデル事業に係る「第1回キックオフ会議」【浅田事務局長】</td> </tr> <tr> <td>6. 5～6</td> <td>福祉職員生涯研修（新任職員研修課程）後期課程【川上主事補】</td> </tr> <tr> <td>6. 13</td> <td>日常生活自立支援事業専門員研修会【末田専門員】</td> </tr> <tr> <td>6. 14</td> <td>社会福祉法人指導監査説明会・実務研修会【杉本課長、岩崎主任】</td> </tr> <tr> <td>6. 26</td> <td>生活福祉資金運営研究協議会【吉田会長、岩崎主任、末田】</td> </tr> <tr> <td>7. 10</td> <td>ギャンブル関連問題関係者セミナー【焼杉係長】</td> </tr> <tr> <td>7. 17</td> <td>「しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プラン」圏域別説明会【黒川会長、小笠原副会長、吉田副会長、内田副会長、浅田事務局長】</td> </tr> <tr> <td>7. 23～24</td> <td>専門員実践力強化研修会（日常生活自立支援事業）【末田専門員】</td> </tr> <tr> <td>7. 24</td> <td>あいサポートメッセンジャー育成研修【杉本課長、岩崎主任、川上主事補】</td> </tr> <tr> <td>8. 8</td> <td>江津市人権・同和教育講演会【浅田事務局長、杉本課長、岩崎主任】</td> </tr> <tr> <td>10. 17</td> <td>日常生活自立支援事業生活支援員・専門員研修会【焼杉係長】</td> </tr> <tr> <td>10. 23</td> <td>浜田・江津地域「新ふるさと福祉学習推進事業」研究会【小笠原副会長、浅田事務局長、焼杉係長】</td> </tr> <tr> <td>10. 24</td> <td>ふるさと福祉学習推進者養成講座【小笠原副会長、盆子原理事、浅田事務局長】</td> </tr> <tr> <td>10. 24</td> <td>社会福祉法人新会計基準研修①【杉本課長、岩崎主任】</td> </tr> <tr> <td>11. 18</td> <td>家計相談支援推進セミナー【焼杉係長、脇田専門員】</td> </tr> <tr> <td>11. 26</td> <td>老人福祉施設の機能を活かした中山間地域における高齢者の生活支援モデル事業に係る第2回全体会【浅田事務局長】</td> </tr> <tr> <td>12. 2</td> <td>社会福祉法人役員セミナー【黒川会長、小笠原副会長】</td> </tr> <tr> <td>12. 4</td> <td>権利擁護セミナー【浅田事務局長】</td> </tr> <tr> <td>12. 4～5</td> <td>社会福祉法人新会計基準研修②【杉本課長（5日のみ）、岩崎主任】</td> </tr> <tr> <td>12. 10</td> <td>しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プラン圏域会議（西部会場）【黒川会長、浅田事務局長、焼杉係長、岩崎主任】</td> </tr> <tr> <td>12. 12</td> <td>フードバンク推進シンポジウム【黒川会長】</td> </tr> <tr> <td>12. 13</td> <td>しまね流福祉のまちづくり推進フォーラム【黒川会長、大屋支会長、焼杉係長】</td> </tr> <tr> <td>12. 18</td> <td>第1回島根県生活困窮者自立支援ネットワーク会議 第1回アドバイザー（実務者）連絡会議【浅田事務局長、焼杉係長】</td> </tr> <tr> <td>1. 10</td> <td>しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プランに取り組むための社協役職員研修会【役員10名、職員5名】</td> </tr> <tr> <td>1. 14</td> <td>フードバンク推進フォーラム【浅田事務局長、脇田専門員】</td> </tr> <tr> <td>1. 15</td> <td>社会福祉法人監事研修【中木監事、田中監事】</td> </tr> <tr> <td>1. 20</td> <td>島根県西部大雨災害を振り返る社協の集い【浅田事務局長、焼杉係長】</td> </tr> <tr> <td>1. 24</td> <td>市町村社協相談支援事業従事者研修会【浅田事務局長】</td> </tr> <tr> <td>2. 18</td> <td>H25 年度第2回島根県生活困窮者自立支援ネットワーク会議【焼杉係長】</td> </tr> <tr> <td>2. 19</td> <td>市町村社協会長会研修会【黒川会長】</td> </tr> <tr> <td>2. 19～20</td> <td>市町村社協事務局長セミナー【浅田事務局長】</td> </tr> <tr> <td>2. 27</td> <td>第1回罪を犯した人に対する利用支援協力事業所連絡会議【黒川会長】</td> </tr> <tr> <td>3. 5</td> <td>日常生活自立支援事業市町村社協専門員会議【脇田専門員】</td> </tr> <tr> <td>3. 11</td> <td>老人福祉施設の機能を活かした中山間地域等における高齢者の生活支援モデル事業に係る地域会議【浅田事務局長】</td> </tr> </tbody> </table>	月日	研修会名称【出席者】	5. 15～16	福祉職員生涯研修（新任職員研修課程）前期課程【川上主事補】	5. 20	老人福祉施設の機能を活かした中山間地域等における高齢者の生活支援モデル事業に係る「第1回キックオフ会議」【浅田事務局長】	6. 5～6	福祉職員生涯研修（新任職員研修課程）後期課程【川上主事補】	6. 13	日常生活自立支援事業専門員研修会【末田専門員】	6. 14	社会福祉法人指導監査説明会・実務研修会【杉本課長、岩崎主任】	6. 26	生活福祉資金運営研究協議会【吉田会長、岩崎主任、末田】	7. 10	ギャンブル関連問題関係者セミナー【焼杉係長】	7. 17	「しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プラン」圏域別説明会【黒川会長、小笠原副会長、吉田副会長、内田副会長、浅田事務局長】	7. 23～24	専門員実践力強化研修会（日常生活自立支援事業）【末田専門員】	7. 24	あいサポートメッセンジャー育成研修【杉本課長、岩崎主任、川上主事補】	8. 8	江津市人権・同和教育講演会【浅田事務局長、杉本課長、岩崎主任】	10. 17	日常生活自立支援事業生活支援員・専門員研修会【焼杉係長】	10. 23	浜田・江津地域「新ふるさと福祉学習推進事業」研究会【小笠原副会長、浅田事務局長、焼杉係長】	10. 24	ふるさと福祉学習推進者養成講座【小笠原副会長、盆子原理事、浅田事務局長】	10. 24	社会福祉法人新会計基準研修①【杉本課長、岩崎主任】	11. 18	家計相談支援推進セミナー【焼杉係長、脇田専門員】	11. 26	老人福祉施設の機能を活かした中山間地域における高齢者の生活支援モデル事業に係る第2回全体会【浅田事務局長】	12. 2	社会福祉法人役員セミナー【黒川会長、小笠原副会長】	12. 4	権利擁護セミナー【浅田事務局長】	12. 4～5	社会福祉法人新会計基準研修②【杉本課長（5日のみ）、岩崎主任】	12. 10	しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プラン圏域会議（西部会場）【黒川会長、浅田事務局長、焼杉係長、岩崎主任】	12. 12	フードバンク推進シンポジウム【黒川会長】	12. 13	しまね流福祉のまちづくり推進フォーラム【黒川会長、大屋支会長、焼杉係長】	12. 18	第1回島根県生活困窮者自立支援ネットワーク会議 第1回アドバイザー（実務者）連絡会議【浅田事務局長、焼杉係長】	1. 10	しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プランに取り組むための社協役職員研修会【役員10名、職員5名】	1. 14	フードバンク推進フォーラム【浅田事務局長、脇田専門員】	1. 15	社会福祉法人監事研修【中木監事、田中監事】	1. 20	島根県西部大雨災害を振り返る社協の集い【浅田事務局長、焼杉係長】	1. 24	市町村社協相談支援事業従事者研修会【浅田事務局長】	2. 18	H25 年度第2回島根県生活困窮者自立支援ネットワーク会議【焼杉係長】	2. 19	市町村社協会長会研修会【黒川会長】	2. 19～20	市町村社協事務局長セミナー【浅田事務局長】	2. 27	第1回罪を犯した人に対する利用支援協力事業所連絡会議【黒川会長】	3. 5	日常生活自立支援事業市町村社協専門員会議【脇田専門員】	3. 11	老人福祉施設の機能を活かした中山間地域等における高齢者の生活支援モデル事業に係る地域会議【浅田事務局長】
月日	研修会名称【出席者】																																																																								
5. 15～16	福祉職員生涯研修（新任職員研修課程）前期課程【川上主事補】																																																																								
5. 20	老人福祉施設の機能を活かした中山間地域等における高齢者の生活支援モデル事業に係る「第1回キックオフ会議」【浅田事務局長】																																																																								
6. 5～6	福祉職員生涯研修（新任職員研修課程）後期課程【川上主事補】																																																																								
6. 13	日常生活自立支援事業専門員研修会【末田専門員】																																																																								
6. 14	社会福祉法人指導監査説明会・実務研修会【杉本課長、岩崎主任】																																																																								
6. 26	生活福祉資金運営研究協議会【吉田会長、岩崎主任、末田】																																																																								
7. 10	ギャンブル関連問題関係者セミナー【焼杉係長】																																																																								
7. 17	「しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プラン」圏域別説明会【黒川会長、小笠原副会長、吉田副会長、内田副会長、浅田事務局長】																																																																								
7. 23～24	専門員実践力強化研修会（日常生活自立支援事業）【末田専門員】																																																																								
7. 24	あいサポートメッセンジャー育成研修【杉本課長、岩崎主任、川上主事補】																																																																								
8. 8	江津市人権・同和教育講演会【浅田事務局長、杉本課長、岩崎主任】																																																																								
10. 17	日常生活自立支援事業生活支援員・専門員研修会【焼杉係長】																																																																								
10. 23	浜田・江津地域「新ふるさと福祉学習推進事業」研究会【小笠原副会長、浅田事務局長、焼杉係長】																																																																								
10. 24	ふるさと福祉学習推進者養成講座【小笠原副会長、盆子原理事、浅田事務局長】																																																																								
10. 24	社会福祉法人新会計基準研修①【杉本課長、岩崎主任】																																																																								
11. 18	家計相談支援推進セミナー【焼杉係長、脇田専門員】																																																																								
11. 26	老人福祉施設の機能を活かした中山間地域における高齢者の生活支援モデル事業に係る第2回全体会【浅田事務局長】																																																																								
12. 2	社会福祉法人役員セミナー【黒川会長、小笠原副会長】																																																																								
12. 4	権利擁護セミナー【浅田事務局長】																																																																								
12. 4～5	社会福祉法人新会計基準研修②【杉本課長（5日のみ）、岩崎主任】																																																																								
12. 10	しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プラン圏域会議（西部会場）【黒川会長、浅田事務局長、焼杉係長、岩崎主任】																																																																								
12. 12	フードバンク推進シンポジウム【黒川会長】																																																																								
12. 13	しまね流福祉のまちづくり推進フォーラム【黒川会長、大屋支会長、焼杉係長】																																																																								
12. 18	第1回島根県生活困窮者自立支援ネットワーク会議 第1回アドバイザー（実務者）連絡会議【浅田事務局長、焼杉係長】																																																																								
1. 10	しまね流社協・生活支援活動強化方針実践プランに取り組むための社協役職員研修会【役員10名、職員5名】																																																																								
1. 14	フードバンク推進フォーラム【浅田事務局長、脇田専門員】																																																																								
1. 15	社会福祉法人監事研修【中木監事、田中監事】																																																																								
1. 20	島根県西部大雨災害を振り返る社協の集い【浅田事務局長、焼杉係長】																																																																								
1. 24	市町村社協相談支援事業従事者研修会【浅田事務局長】																																																																								
2. 18	H25 年度第2回島根県生活困窮者自立支援ネットワーク会議【焼杉係長】																																																																								
2. 19	市町村社協会長会研修会【黒川会長】																																																																								
2. 19～20	市町村社協事務局長セミナー【浅田事務局長】																																																																								
2. 27	第1回罪を犯した人に対する利用支援協力事業所連絡会議【黒川会長】																																																																								
3. 5	日常生活自立支援事業市町村社協専門員会議【脇田専門員】																																																																								
3. 11	老人福祉施設の機能を活かした中山間地域等における高齢者の生活支援モデル事業に係る地域会議【浅田事務局長】																																																																								
備考																																																																									

3. 地域福祉を支える体制づくり

(7) 団体事務の受託

事業名	①江津市民生児童委員協議会 (団体事務の受託)
事業内容	江津市民生児童委員協議会事務事業を全面的にバックアップし、その事業の円滑な推進を図る。 (1)協議会事業計画、予算、決算、会計事務等の受託 (平成26年度予算額 4,825,000円) (2)各種会議の開催 (理事会、単位民児協会長・部会長会、正副会長会、総会、部会等) 平成25年度 16回開催 (3)各種研修会の開催 (夏期研修会、支部研修会) (4)各種福祉事業への協力 (主催・共催) (5)江津市民児協以外が開催する各種会議・研修会への参加調整 (6)各民生委員児童委員への情報提供 (7)各民生委員児童委員への活動助言 (8)互助事業
対象者	民生委員児童委員110名
成果等	○民生委員児童委員の資質向上 → 地域住民の生活改善 ○各民生委員児童委員の負担軽減 ○民児協の多端な事務一切を処理し、その活動の充実化を支援した。 ○平成25年度決算額 5,180,135円
備考	平成25年12月1日に民生委員児童委員の一斉改選が行われた。

事業名	②江津市老人クラブ連合会 (団体事務の受託)
事業内容	社会福祉協議会にとって、最も身近な高齢者の自主的地域組織であるため、その活動を全面的にバックアップし、円滑な推進を図る。 (1)理事会、評議員会、部会、各種委員会の開催 (2)各種事業の企画立案と実施 (3)予算、決算会計事務
対象者	(H25.10.1現在) 単位老人クラブ数 (休会クラブを除く) 34クラブ (前年度同時期比 6クラブ減) 会員数 (休会クラブの会員数を除く) 1,402人 (前年度同時期比255名減)
成果等	次のような老連事業の円滑な運営に尽力した。 ○理事会、評議員会、部会、委員会等の開催 (10回) ○交流研修会 ○演芸大会 ○機関誌「和光」の発行 ○体力測定会 (2回) ○江津市総合社会福祉大会 (社協・民児協との共催) ○市長への要望活動 ○各種研修会への参加 ○友愛訪問活動 ○奉仕活動 (全国一斉社会奉仕の日) ○県内一斉健康ウォーキング ○健康いきいき親善スポーツ大会 ○男性料理教室 ○お達者手帳の普及 ○グラウンドゴルフ大会 ○グリーンモールふれあいカードの老人クラブ会員登録 ○県老連等が開催する研修会への参加
備考	総合交流スポーツ大会は豪雨災害の影響により中止とした

事業名	③江津市共同募金委員会（団体事務の受託）
事業内容	共同募金委員会諸活動をするための窓口業務等を行っている。募金は県共同募金会へ送金されるが、翌年度その約7割程度が社協をはじめとする市内の福祉団体等に助成され、地域福祉推進の主要な財源となっている。 (1) 共同募金助成計画の立案 (2) 共同募金の推進 (3) 収入・支出等の会計事務 (4) 県共募との連携・調整
対象者	江津市民、事業者
成果等	○各地区での戸別募金、街頭募金、法人募金、イベント募金、職域募金等を実施 ○平成25年度実績額（一般募金）9,584,795円（前年度比213,703円減） ○平成25年度助成額7,434,498円（老人給食サービス事業等43事業に助成） ○平成25年度の募金実績額は昨年度を下回ったが、社協役員、民生児童委員、共同募金委員会役員など、市民の皆様の理解と協力は概ね得られた。
備考	

事業名	④日本赤十字社島根県支部江津市地区（団体事務の受託）
事業内容	○赤十字諸活動をするための窓口業務等で概ね次のような活動を行っている。 (1) 社資募集 (2) 救急法等赤十字各種講習 (3) 災害見舞金品の贈呈等 (4) 収入支出等会計事務一般 (5) 日赤県支部との連絡調整 (6) 赤十字思想普及キャンペーン (7) 災害義援金の受付 ○大災害時の救援活動のみでなく、平素の小災害救援、救急法や幼児安全法等の講習を行う等、身近なところでの活動も多い。
対象者	赤十字社員（江津市民全般）
成果等	○社資の募集を中心に事務局として、赤十字諸活動の末端事業を受持っている。 ○平成25年度社資募集実績額5,990,288円（前年度比18,848円減） （募集目安額700円/世帯） ○平成25年度災害（火災）見舞金品贈呈件数2件（前年度比2件増） ○平成25年夏島根県西部豪雨災害において、避難者へ毛布約200枚（毛布は日赤島根県支部から提供）を贈り避難生活を支援した。
備考	〔役員〕 江津市地区長・・・江津市長 副地区長・・・江津市副市長、江津市社協会長 幹事・・・江津市健康福祉部社会福祉課長補佐、江津市社協事務局長